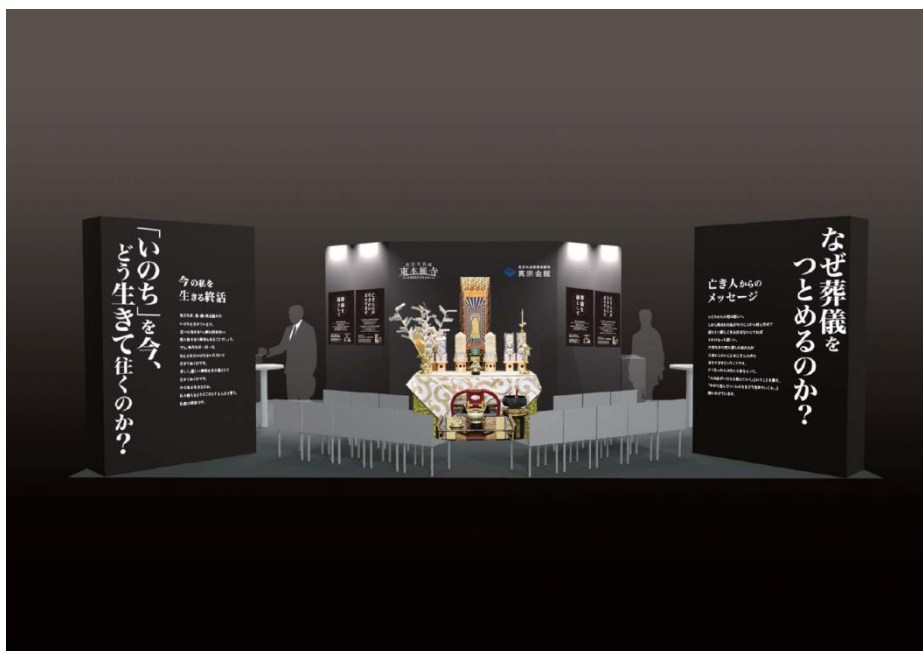


プレスリリース
報道関係者各位

2018 年 8 月 10 日

「第 4 回エンディング産業展」に出展

伝統仏教教団が、「生死」と「葬儀」の大切な意味を明確に発信します



真宗大谷派（京都・東本願寺）首都圏教化推進本部は、第 4 回エンディング産業展（主催：エンディング産業展実行委員会 / TSO International（株））に出展します。

エンディング産業展は、2015 年からフューネラルビジネス・終活・葬儀・埋葬・仏壇・供養・終末関連のための専門展示会として開催され、毎年 2 万人を超える来場者を集めております。また、一方では「エンディング産業」という名の元、「人の死」に経済的価値を求め、さまざまな企業が葬儀や埋葬に関する事業に参入してきている状況があります。

そのような状況の中で、仏教教団として人がいのちを終えていくことに対する、仏の教えに基づいた「生死」と「葬儀」の大切な意味と、そのメッセージを発信する機会として本展示会に出展します。なお、会期中 3 日間は、ブースでは「模擬葬儀デモンストラーション」や「セミナー」を実施いたします。

(1) 日時／会場：2018 年 8 月 22 日(水)～24(金)、東京ビッグサイト東 7 ホール

(2) ブース内セミナー内容

①「模擬葬儀デモンストレーションと^{しょうごん}荘厳儀式作法の意味」

②「通夜・葬儀・法事は誰のために^{つと}勤めるのか」

③「本尊と仏壇と墓石」

④「法名」と「終活」 一仏の教えに生きる

【お問い合わせ先】

真宗大谷派(東本願寺)

首都圏教化推進本部

[TEL:03-5393-0810](tel:03-5393-0810)

担当者：小林尚樹：藤井晃世

E-mail：info@shinshu-kaikan.jp